

多職種との連携、どうしてる？

～地域支え合いコーディネーターとしての取組み～



広島市東原・祇園東地域包括支援センター
(第2層)地域支え合いコーディネーター
社会福祉士 清水 史子

自己紹介

- 平成28年3月 社会福祉士 資格取得
- 平成29年2月 広島県社会福祉士会主催のコミュニティベースド・
ソーシャルワーク実践者養成研修(4日間)を受講
※課題として地域住民のニーズ調査に取り組む
- 平成29年4月 社会福祉士として地域包括支援センターに入職
地域介護予防活動支援事業の拠点立ち上げや運営支援に従事
- 令和2年4月 第2層地域支え合いコーディネーター

※ 地域包括支援センターに入職する以前は全く違う業界、職種

- 現在は
広島県生活支援体制整備アドバイザー
広島県生活支援コーディネーター研修検討委員
広島市生活支援整備事業のワーキンググループメンバー

内 容

1. 広島市の概要
2. 担当圏域の概要
3. 多職種とは？
4. 連携とは？
5. 取組1 元気な高齢者から地域課題を把握したい
6. 取組2 通いの場の参加者を増やしたい
7. 取組3 地域と繋がりたい(サービス事業所)
8. 取組4 住民主体型生活支援訪問サービスの
利用者が増えない
9. まとめ ~私が心掛けていること~

※はじめに

コロナ禍

だから・・・

※はじめに

コロナ禍

だからこそ

1. 広島市の概要(令和4年9月現在)

- ・ 中区、東区、南区、西区、安佐南区
安佐北区、安芸区、佐伯区 の8区から成り立つ
- ・ 人口:1,185,952人
- ・ 高齢者人口:308,345人
- ・ 高齢化率:26.0%
- ・ 地域包括支援センター:41箇所(委託)



広島県

2. 広島市東原・祇園東地域包括支援センター担当圏域の概要

広島市安佐南区

令和2年3月末時点
広島県内の高齢化率
(低いほうから) 3位/125圏域中



東原・祇園東

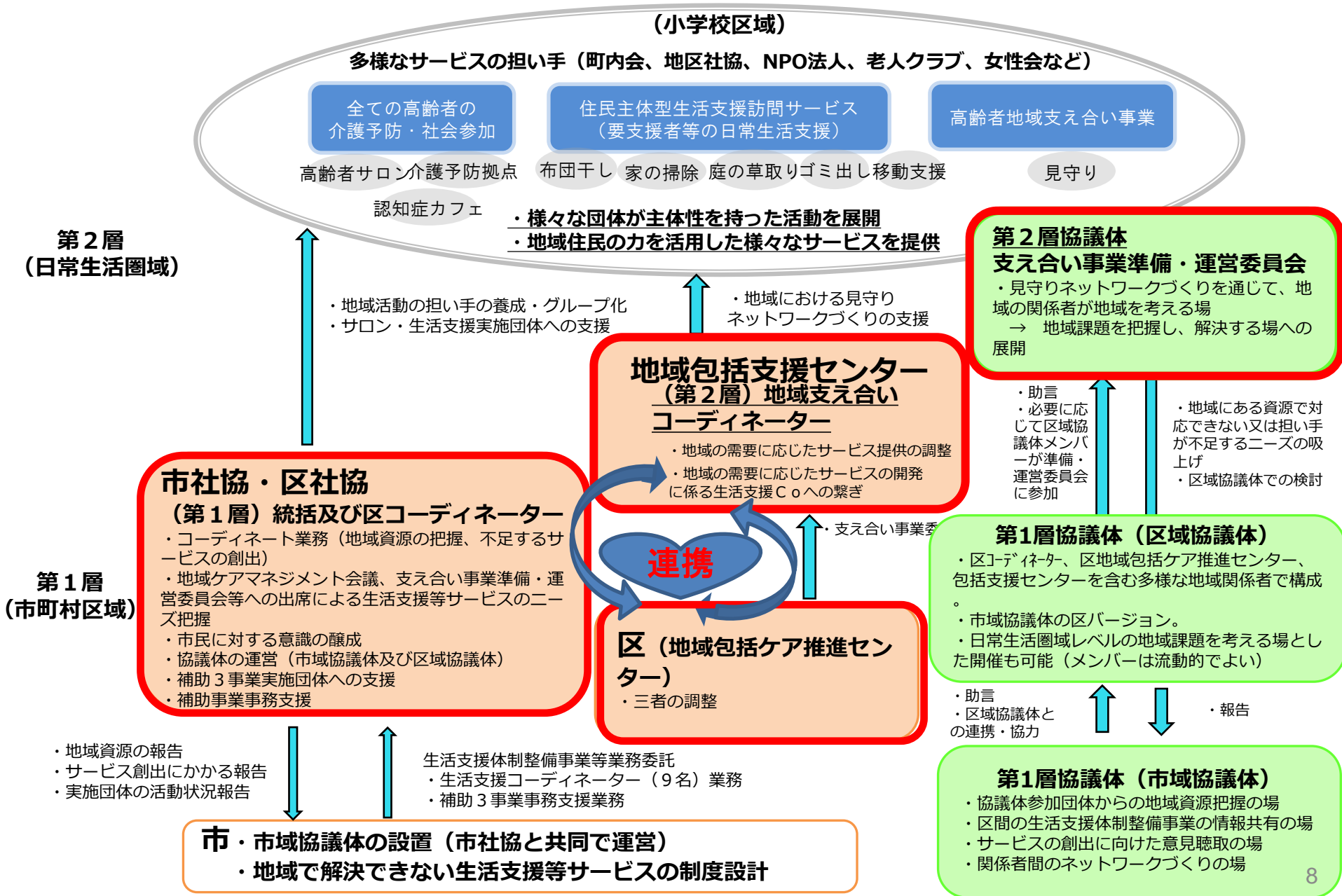
令和4年9月現在
人口 40,772人
高齢者 6,553人

	高齢化率
圏域	16.1%
安佐南区	21.7%
広島市	26.0%

【圏域の特徴】

・広島市のほぼ中央に位置し、国道183号線(旧54号線)、新交通システム(アストラムライン)が入る国道54号線から太田川沿いにかけての地域で、坂道が少なくアストラムラインや国道沿いには区民文化センターや医療機関、コンビニなどが多く並ぶ。市内中心部へはアストラムラインで直通、高速道路の入口や高速バス乗り場があるなど、交通の利便性が良い。高齢化率が低く、年少・生産年齢人口が多い地域。アストラムラインの駅近くには新築の大型マンションや住宅が多く、駅から離れると築年数の長いアパートや借家が多い。地元で生まれ育った人と転勤族など転居してきた人とが混在している。

広島市「生活支援体制整備事業」イメージ図



多職種とは？

皆さんが思い浮かべる、多職種はどれですか？



地域包括支援センター、居宅介護支援事業所

地区社協の会長や役員、民生委員、町内会長、自治会長、
自主防災会長、老人クラブ会長、女性会会長、母子寡婦福祉連合会会長
医師、歯科医師、保健師、看護師、歯科衛生士、薬剤師、管理栄養士、
作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー
弁護士、司法書士、行政書士

主任ケアマネジャー、ケアマネジャー、ガイドヘルパー

介護保険の居宅サービス(デイサービス、デイケア、福祉用具)、特別養護老人
ホーム、小規模多機能居宅介護、グループホーム、サービス付き高齢者住宅
健康サポート薬局、外来リハビリをしている病院

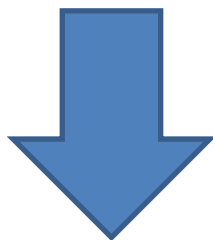
行政(福祉課、防災の担当課、生活課)、社会福祉協議会、警察、公民館
認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員

小学校、中学校、高校、大学、専門学校、通信制の学校

銀行、郵便局、JA、スーパー、コンビニ、商店、配食弁当、新聞、牛乳配達
集いの場や通いの場の世話役、認知症カフェの運営者、認知症サポーター、
見守り協力員、元民生委員、元気な高齢者、分譲マンションの管理人

連携とは？

- ・ **同じ目的** で **何事かをしよう** とするものが、
連絡をとり合って それを行うこと。
- ・ **互いに連絡** をとり、**協力して** 物事を行うこと。



**連携したい相手の役割を知り、
自分の役割を知ってもらう。**

取組1.元気な高齢者から地域課題を把握したい ⇒ 介護予防拠点で地域ケア会議開催



九丁目サロンの概要

- ①活動開始:平成29年9月
- ②実施主体:原学区社会福祉協議会
(原地区民児協、老人クラブが協力)
- ③活動場所:ふれあいセンター協同
- ④活動内容:毎週水曜日 いきいき百歳体操を実施
- ⑤世話役メンバー:民生委員3名、原学区社会福祉協議会役員9名
- ⑥平均参加者数:50名

※介護予防拠点とは・・・

地域住民が主体となって、高齢者が身近な場所で、週1回以上、いきいき百歳体操などの運動を中心とした介護予防活動を実施する「通いの場」

取組1.元気な高齢者から地域課題を把握したい
⇒ 介護予防拠点で地域ケア会議開催

○開催場所

ふれあいセンター協同の地域交流スペース

(九丁目サロンの活動場所)

(介護サービス:訪問介護事業所、通所介護事業所、
居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所)



取組 1. 元気な高齢者から地域課題を把握したい
⇒ 地域介護予防拠点で地域ケア会議開催

○テーマ 『地域課題を考える』

～いつまでも、このまち、この家で過ごすために～

○目的

地域の皆さんと一緒に暮らしやすい地域を作る
社会資源を把握して活用していく

○内容

参加者に地域ごとに分かれてもらいKJ法を用いて
グループワーク

①この**地域の良いところ探し**

地域のストレングスを引き出し
エンパワメント!!

とにかくホメる!!

②この地域にあつたらいいね

～5年後、10年後、20年後を考える～

○地域ケア会議の様子



○地域ケア会議の参加者

- ・地域住民(九丁目サロン参加者)
- ・民生委員
- ・学区社協役員
- ・老人クラブ役員
- ・安佐南区地域包括ケア推進センター職員
- ・ふれあいセンター協同事務長
- ・安佐南区社協職員
- ・第1層生活支援コーディネーター
- ・地域包括支援センター職員

計57名



○地域ケア会議で抽出された課題

- ①買い物ができる場所が近くにほしい
(乗合タクシーや移動販売車など)
- ②お茶を飲み、おしゃべりできる場所が近くにあれば
- ③一人暮らしで気がかりな人の見守り体制
- ④災害時の避難場所
- ⑤ゴミだしの手伝い、ルールの再確認
(ゴミの出し方のルールが分かり難く困る)
- ⑥地域一斉掃除などがあればいい
- ⑦電球の取替えや高所の物の出し入れを手伝ってほしい
- ⑧若い人との交流が出来たらよい

など

実際の取組みにつながったこと（1）

課題①： 買い物ができる場所が近くにほしい
（乗合タクシーや移動販売など）



毎週月曜日 14:40～

⇒ 移動販売がふれあいセンター協同駐車場に！！

コロナ禍にできた新たな社会資源 (九丁目サロン周辺のみ)

団体名	活動開始時期
元気に歩こう会(老人クラブ主催)	令和3年4月
見守りネットはら(高齢者地域支え合い事業)	令和3年6月
西原にんじんウォーキング(町内会主催)	令和3年6月
九丁目サロンひだまり(高齢者地域交流サロン)	令和3年7月
オレンジKuraカフェ(薬局主催認知症カフェ)	令和3年7月
ノルディックウォーキング(薬局主催)	令和3年7月

※屋外の活動を中心に、新たな取り組みが始まった。

ちょっと待って！

移動販売は実現したが、九丁目サロンの活動日時に合わせての導入ができなかった



地域ケア会議参加者の働きかけで、これまで月1回行われていた障害者支援の事業所による野菜やパンの出張販売が毎週に！！



新鮮な野菜



焼き立てパン

↓実際の体験会の案内↓

いきいき百歳体操 体験会

健康づくりのために、楽しく運動をしませんか？

ご近所お誘いの上、奮ってご参加ください



場所: ふれあいセンター協同(西原九丁目8-22)

日時: 13時30分~14時30分

参加費: 無料

内容: いきいき百歳体操の体験会

【70歳以上の方】
「高齢者いきいきポイント事業」の対象です

7月8日(月) 運動の必要性・いきいき百歳体操の体験

講師: ぎおん牛田病院 作業療法士 藤田 瑠藍氏

7月15日(月・祝) 「フレイル対策」で介護予防・いきいき百歳体操

7月22日(月) げんきは口から・かみかみ百歳体操の体験

講師: 訪問看護ステーションかがやき 言語聴覚士 沖田 愛氏

7月29日(月) 認知症について・しゃきしゃき百歳体操の体験

- 申し込み不要(どなたでも参加できます)
- 動きやすい服装でご参加ください
- 飲み物・タオルをご持参ください

※14:40~ ふれあい協同駐車場に

生協ひろしまの移動店舗がやってきます。

主催: 東原・祇園東地域包括支援センター (TEL: 850-2220)

その後...

参加者の中から、世話役をしてもよい、体操を続けていきたいと声があがり



移動販売車が来る月曜日に

新たな通いの場(地域介護予防拠点)が立ち上がった!!

体操終了後は移動販売車でお買い物♪



がんばれ!!カーブ ひろしま百歳体操

いきいき百歳体操

90歳を超えてからでも体力をつけることができます!

「年をとると、体力や能力が落ちていくのは仕方ない」と思っている人いませんか? いきいき百歳で体力をつけ、いくつになっても元気でいきいきとした生活を送りましょう。

いきいき百歳体操ってどんな体操?

足がよく上がるようになりたい

重りを使った筋力運動の体操です。
ゆっくりとした動きや椅子に座っての動きが中心なので、体力が低下している人でも行うことができます。
20分~25分程度で短時間で習得することで、無理なく効果的に筋力をつけることができます。

いきいき百歳体操をするとどうなるの?

まず、筋力がつきます。
筋力がつくると体が軽くなり、動くことが楽になります。
また、転倒しにくい体になるので、骨を折って寝たきりになることを防ぐことができます。

毎日体操するの?

無理のない程度でいいと書かれています。
1回運動をしてから、3日休んで筋力の回復を取ったほうが筋力がよくなります。

筋力のよくなりすぎると、関節が痛くなる

広島県では、平成25年3月にオリジナルDVD「がんばれ!!カーブ ひろしま百歳体操」を作成しました。
オリジナルDVDは、地域包括支援センターの活動室等に、活動費の半額(100円)以上いきいき百歳体操に取り組んでいるか、今年取り組む地域包括支援センターに無料配布しています。

広島市健康福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課
〒730-8586 広島市中区西原寺町一丁目6番34号
電話 (082) 554-2546 FAX (082) 554-2136

広島市 地域包括 ケアシステム

実際の取組みにつながったこと (2)

課題②: お茶を飲み、おしゃべりできる場所が近くにない



にじいろカフェ

ホットできるオレンジカフェ

九丁目カフェ

オレンジカフェは、...
認知症の人とその家族、介護職の方、地域の方、どなたでも参加できる場所です。なんでも話せる息抜き場として、情報交換の場として、また、専門家に相談できる場として、ゆっくりと過ごしていただけます。ふれあいセンター協同では、そんなカフェを毎月一回開催します。

お茶とお菓子
でおしゃべり

認知症看護認定看護師に相談できます

脳トレやゲームで
楽しく認知症予防

開催日(毎月第1木曜日)
12月5日(木)14時~16時
ふれあいセンター協同1階にて
参加費 200円

今年度の予定:
1月9日、2月6日、3月5日

お問合せはこちら:
安佐南区西原9丁目8-22
ふれあいセンター協同
☎874-0455 藤代

認知症カフェ

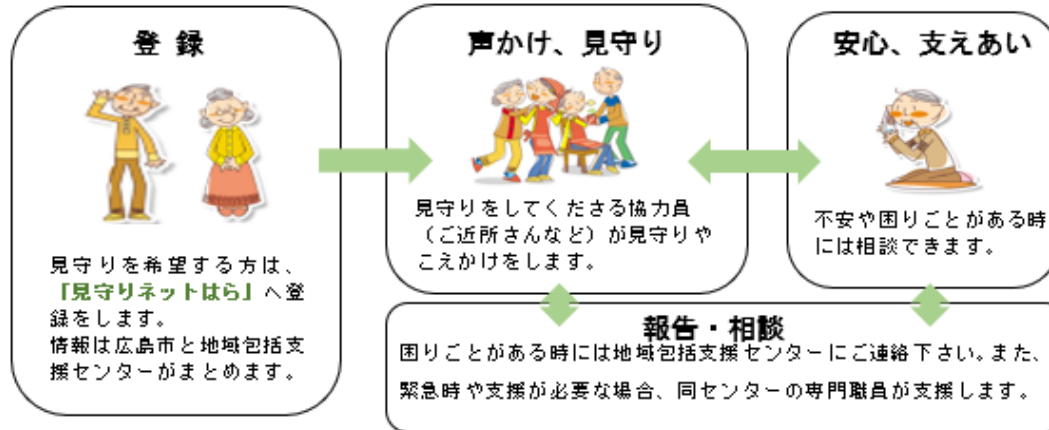
実際の取組みにつながったこと (3)

課題③: 一人暮らしで気がかりな人の見守り体制

「見守りネットはら」に登録しませんか？

原学区にお住いの皆さまに「見守りネットはら」から高齢者地域支え合い事業のお知らせです。
「高齢者支えあい事業」とは、原地区の関係団体とご近所さんが協力をして高齢者の見守りや声かけを通して、お互いに支え合うことができる町づくりを目指す取り組みです。

「見守りネットはら」登録までの流れ



※見守りの対象者は、原則80歳以上で、見守りが必要な方とします。

※見守り協力員の依頼、確保は原則として本人又は家族が行います。協力員の依頼、確保が難しい場合はご相談下さい。

「見守りネットはら」へ登録を希望される方は、原学区社会福祉協議会または事務局（広島市東原・祇園東地域包括支援センター）へ申し込み用紙の提出か連絡をお願いします。

令和3年6月登録開始

見守り対象者 20名

見守り協力員 17名

(令和4年12月末現在)

実際の取組みにつながったこと（4）

課題④：災害時の避難場所

⇒活動場所であるふれあいセンター協同が
浸水時緊急退避施設の指定を受けていた



地域住民が自主的に
災害時の避難支援に
ついて話し合いを実施



避難が難しい高齢者全員
(広島市が実施している、避難
行動要支援者避難支援制度の
対象者以外も含む)を対象に
避難計画を作成

他の地域にも水平展開

災害時要援護者名簿登録者から個別避難計画の作成

⇒営業時間終了後の17時からデイサービスの場所を借りて
2か月に1回、地域ケア会議を実施



地域住民が積極的に
災害時の避難支援に
ついて話し合いを実施

現在の参加メンバーは…
学区社協会長、自主防災会長、
町内会長、民児協会長、民生
委員、地域福祉推進委員、
老人会会長、第一層生活支援
コーディネーター、第二層地域
支え合いコーディネーター、
行政(防災担当課、地域包括
ケア推進課)、包括職員、
社会福祉法人施設責任者

取組2. 通いの場の参加者を増やしたい

⇒ 主任ケアマネジャーと見学会を企画

居宅介護支援事業のケアマネジャーや病院のリハビリ専門職、デイケアやデイサービスの相談員に案内。おもりをつけて高齢者と一緒に体操、参加者アンケートを取って、集計結果を通いの場にフィードバック。

住民主体の運動拠点 見学会のご案内



参加希望	団体名	会場	日時	実施時間	内容
	中筋サロン	中筋福祉会館 中筋 1-4-18	2月14日 水曜	10:00～11:30	しゃきしゃき（認知機能維持向上） リハ職による動機付け
	ぎおん体操クラブ	ぎおん公民館 西原 1-13-26	2月24日 土曜	10:00～11:30	低栄養予防 栄養士による講座
	中筋サロン	中筋福祉会館 中筋 1-4-18	2月28日 水曜	10:00～11:30	デイサービス職員による 脳トレ体操・歌
	九丁目サロン	ふれあいセンター協同 西原 9-8-22	3月14日 水曜	10:00～12:00	体力測定・かみかみ（口腔機能向上） 言語聴覚士による動機付け
	第一福笑会健康くらぶ	東野集会所 東野 2-20-25	3月16日 金曜	10:00～11:00	かみかみ（口腔機能向上）
	はらみなみ健康体操	原南集会所 西原 2-26-3	3月20日 火曜	14:00～15:00	かみかみ（口腔機能向上）
	ぎおん体操クラブ	ぎおん公民館 西原 1-13-26	3月24日 土曜	10:00～11:30	体力測定 リハ職による体操の効果・ ポイント説明

※すべての会場で、いきいき百歳体操実施中。希望の日時に○印を記載してください。複数参加可能です。

駐車場に限りがありますので、出来るだけ乗り合わせてお越しください。 申し込み締め切り 見学日の3日前まで



事業所名

参加者氏名

問い合わせ先 広島市東原・祇園東地域包括支援センター 担当：植野 電話 850-2220 FAX 850-1107

事業所内で複数名ご参加の場合は、この用紙を複写してお申し込みください

取組2. 通いの場の参加者を増やしたい

⇒ 介護予防拠点の実施予定カレンダー配布

- ・居宅介護支援事業のケアマネジャーには、毎月メールで送信。
- ・外来リハビリのある病院、歯科医院、薬局、半日型のデイサービスは毎月、訪問して掲示用と配布用を毎月、持参。

成果

- ・通いの場のモチベーションアップ
- ・薬局との連携
- ・デイサービスとの連携
- ・新たな通いの場の創設

取組3. 地域と繋がりたい(サービス事業所)

⇒ 運営推進会議から利用者の社会参加へ

- ・グループホーム利用者が地域の集いの場に
- ・小規模多機能利用者が認知症カフェに
- ・小規模多機能利用者が地域の通いの場に
- ・小規模多機能利用者が地域のウォーキングに
- ・地域の避難訓練に小規模多機能が協力(計画中)

運営推進会議とは・・

利用者、利用者の家族、地域住民の代表者、包括、知見を有するもの等が参加して、グループホームや小規模多機能居宅介護など2か月に1回開催する会議。地域に開かれたサービスをすることでサービスの質の確保を図ることを目的に行われる会議。

地域密着型通所介護や認知症対応型通所介護は6か月に1回の開催。

取組4. 住民主体型生活支援訪問サービスの 利用者が増えない。

⇒ 主任ケアマネネットワーク会議で広報



・協議体で課題の把握と対応策を検討。

「利用者が増えないのは、まだこのサービスことを十分に知られていないからでは」



・オンラインで毎月開催している圏域内の主任ケアマネジャーが集まっている会議に

・第一層SCとともに集会所に出向いて、学区社協会長と一緒にリモートで会議に参加

・学区社協会長からは事業の広報

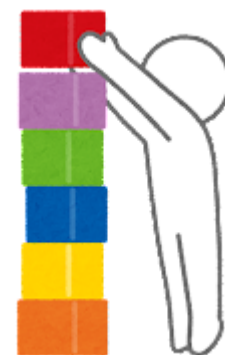
・第一層SCからは事業の概要説明と他学区の住民主体型生活支援の情報提供

・第二層SCからはケアプランへの記入方法を説明



まとめ ～私が心掛けてしていること～

- ・地域の力を信じる！！多様な人が参加することで地域の対応力が上がる。
- ・とにかく会って話をする 定期的に(月に1回等)、続けて10回は会う。
(まずは、行きやすいところからアプローチする。)
- ・最初の相談案件はスピーディー対応、結果報告をきちんと丁寧に。
- ・言った、言わない問題を未然に防ぐ。
- ・Win-Winの関係を意識する。
- ・積み重ねていくイメージを常に持つ。
- ・苦手な相手とも怖がらずに関わる。
- ・研修会や実態調査などのアンケートには全力で回答する。





コロナ禍で目覚めた家庭菜園 リポベジ(野菜の再生栽培)

- ・玉ねぎの芯から
- ・小松菜や水菜、白菜の根元から

☆公私共々、種まきや今あるものを最大限に活かすのが好きみたいです。



ご清聴ありがとうございました！